

私の留学体験記

広島県立日影館高等学校 2年 佐藤 碧（さとう あおい）
留学期間 令和5年10月19日 ～ 令和5年10月21日（3日間）
留学先 国立苗栗高級中学（苗栗）、中華民國台湾

今回の台湾研修で学んだことは、特に台湾の歴史です。台湾の歴史は日本の歴史的人物が深く関わっており、台湾の歴史に大きく影響を与えていると知って驚きました。歴史以外にも台湾の方々の優しさをすごく感じました。クラス交流の時に苗栗高級中学の生徒さんがたくさん話しかけてくださったり、自分の言いたいことを気軽に話すことができたりして、すごく楽しかったです。日本の方は話しかけるのに遠慮する方が多く、仲良くなるのに時間がかかりますが、苗栗高級中学の生徒さんとはすぐに仲良くなることができ嬉しかったです。

また、台湾には歴史に関する建物もたくさんあり日本と似ているなど感じました。今回訪問した中正紀念堂は特に記憶に残りました。そこでは衛兵交代式を見ました。日本にはない雰囲気でも新鮮でした。そこには、蒋介石の銅像が飾られていて、「科学・民主・倫理」という言葉が大きく掲げられていました。それらは蒋介石さんが大切にしていた言葉だと知りました。私はまだその意味をちゃんとわかっていないので、人生の中でいつか理解ができたらいいなと思っています。中正紀念堂の天井には台湾の国旗にある太陽が描かれていました。その意味は、自由と平等という意味だとガイドさんが教えてくださいました。私は、中正紀念堂が自分の国の自由と平等を願って建設されたのだらうと思いました。3日目に訪れた九份は千と千尋の神隠しの映画のモデルになった場所だということに興味を持ちました。昔は金が採掘されていた金山だと知りました。現在では、細い路地に沢山の飲食店やお土産店が並ぶ観光客で賑わう場所となっています。

私はこの研修で関心を持ったことがあります。それは、ホテルマンの仕事は日本と違いがないのかということです。宿泊したホテルの2つとも日本との違いがあまりありませんでした。ですが、日本の方が宿泊されるお客様に対して優しいのかなと思いました。私は将来ホテル関係の仕事に就きたいと思っています。今回台湾研修に参加し、海外のホテルで働くことにも興味が湧いたので、日本だけでなく海外のホテルで働くことも視野に入れて、これから勉強していきたいと思っています。

